



松尾学童クラブの様子



さんむ 21  
おのぎ  
**小野崎**

まさき  
**正喜**

議員

## 子供及び青少年の育成について

**問** 現在、市内の学童クラブに入所されている児童の人数と児童全体との比率はどうか。また、入所児童の比率の高い地域はどこか。

**答** 保健福祉部長 13  
学童クラブのトータルの定員は550人です。現在の利用者の合計は440人となっております。入所率は80%です。また、学童の入所率の

高いクラブは、成東、山武北、陸岡、松尾、大平学童クラブです。学童クラブを利用して

**問** 市立小中学校の規模適正化・適正配置基本計画にあわせて、ぜひ学童クラブの統廃合も基本計画を作成すべきと考えているが、近年の学童クラブへの利用申込者の推移はどうか。

**答** 保健福祉部長 利用者数は増加傾向です。平成25年度と平成27年度を比較すると、41人ほど増加となっております。

るのか。

**答** 保健福祉部長 現在、定員オーバーしている施設はあるか。また、それは何施設あるのか。

**答** 保健福祉部長 定員を超えて登録を受け付けている施設は、現在4施設あります。山武北学童クラブ、陸岡学童クラブ、松尾学童クラブ、大平学童クラブです。



## 育成に関する各種支援事業について

**問** 市では子ども及び青少年の育成に関する支援事業として、どのような事業を実施されているのか。

**答** 教育部長 青少年健全育成研修事業、少年海外派遣支援事業、スリランカ青少年派遣事業、青少年育成市民会議支援事業、青少年相談員連絡協議会支援事業、子ども会育成連絡協議会支援事業、ジュニアリーダークラブ支援事業などが主な事業です。

**問** 市内で子ども会は何団体存在しているのか。また、加入人数と加入率はどうか。

**答** 教育部長 平成28年5月31日現在の子ども会育成連絡協議会の加入者数ですが、4歳から18歳が対象年齢となり、35団体が加入され、総加入人数は591人となります。市の4歳から18歳の人口は6千180人ですので、加入率は9.6%となります。なお、子ども会は任意の団体ですので、市子ども会育成連絡協議会に加入していない団体については、これに含まれてはなりません。

**問** 市の子ども会に対する考え方はどうか。

**答** 教育部長 幼少期から人と交わり、ともに行動することによって、人としての生き方や夢について考えることや、公共の精神を自覚すること、また地域社会に自立的に参画し、相互に支え合いながら、社会づくりや地域づくりに貢献できると

**問** 地区の子ども会はどのような活動を行っているのか、また当然経費や資金が必要になつてくると思いますが、各子ども会はどうされているのか。

**答** 教育部長 各単位子ども会においては、お楽しみ会やクリスマス会などの親睦会を初めとし、映画鑑賞、ラジオ体操、6年生を送る会などのほか、市民体育祭や、房総の参加、また地区の施設の草刈りや清掃、廃品回収などを行っています。

これらの活動のための費用ですが、その規模は異なりますが、各地域の区の助成金や会費、廃品回収による収入で運営しているものと伺っています。